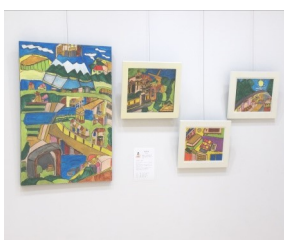
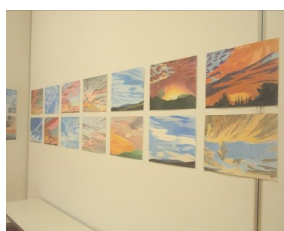


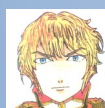
此処のところ天気が悪く、雨ばかりでじめじめと蒸し暑い日が続いております。皆様は何如お過ごしでしょうか？熱中症は室内、室内外問わずなりますので水分はしっかり補給して下さい。話は変わりますが、筆者は絵を描くのが好きです。幼少の頃から好きで、よく教科書やノートに落書きしていたものです。しかし本格的に絵やイラストの描き方を教室に通って習おうと決めて始めたのは2年前です。今までにイラストや8ページ漫画を描きましたが、イメージ力や想像力が非常に弱い為、自分独自のオリジナリティが出せず、またデッサン力が不安定な為他の方が描いた絵を見比べると自分の余りの下手さに「はぁ…やっぱりわしは絵の才能が無いんじゃないかな…」と思ってしまい、精神的に落ち込んで挫折しかける時がしょっちゅうあります。イラストを描き上げた時は、絵の先生に「前よりも上手になりましたね」と褒められ「ああ…やっぱり続けて良かったなあ」と思いますが、なかなか自分に自信が持てず悩む時があります。もっと努力せねばと思う今日この頃であります。前置きが長くなりましたが、畑の方では米作りも他の野菜の生育も順調です。また収穫出来ましたら新聞でお知らせします。暑い中での作業になり大変ですが、メンバー・スタッフ一同頑張っておりますので、ご声援のほど宜しくお願い申し上げます。



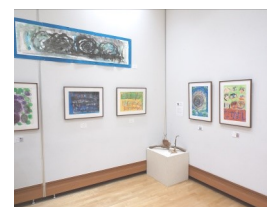
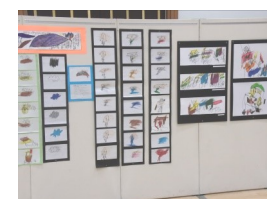
三田市総合文化センター「郷の音ホール」で 開催された絵画展「生きる力」展を見に行ってきたの巻



7月3日～7月5日の間、「郷の音ホール」で障害を持つ人が描かれた絵の展覧会が開催され見学に行ってきた。今回展覧会に筆者と新鮮組のメンバー1名が描いた絵も出展させて頂くことになりました。この「生きる力」展には前田諒太郎さん、新井咲さん始め、7名の作家が参加し作品を展示されました。筆者は3、4、5日の3日間、会場に行きましたがとても大勢の人が展覧会を見に来られ大盛況でした。特に前田諒太郎さん、新井咲さんの作品の色彩がとても鮮やかで、素晴らしかったです。また松田多恵さん、木村颯真さん、長谷部雅人さん、ちいまるさんの作品も個性豊かで素晴らしかったです。あと展覧会の準備の後に取材をさせて頂きまして、今回開催された「生きる力」展の代表を務めておられる吉田和代さんに色々と質問をさせて頂きました。今回の「生きる力」展は吉田和代さんが主宰されている「カルトクラブ」で障害を持つ生徒さんの描く純粋な絵に感動を受け、吉田さん自身本当に力を貰ったそうです。そしてこの展覧会に見に来て頂ける多くの方々に感動と、これからの人生に生きる力を感じてほしいと思い、開催したそうです。またこういう展覧会を開催される機会があるならばぜひ参加させて頂きたいと筆者は強く思いました。この度は「生きる力」展に参加させて頂く機会を与えて下さりました、吉田和代さん、吉田忠司さん、下村宜生さんに心から感謝致す共に厚く御礼申し上げます。



フライリングハウゼン・A.Y・ちいまる



6回連載!
紹介が遅くなりました

施設におじゃましてす

第6回目は三田市三輪にある特定非営利活動法人あすなろの皆様を紹介します



まず初めに特定非営利活動法人あすなろ理事長の藤田行敏さんを紹介致します。三田市に社会資源が少なく障害者の居場所として作りました。また働く場所や引きこもりの支援が必要だと思い新鮮組や訪問看護を始めました。相談支援専門員としての仕事は、福祉サービスを利用する方のサービス利用計画を立て、事業所と利用者間の調整などが主な仕事です。他に精神病院からの地域移行のお手伝いもしております。休みはもちろん毎日スーパー銭湯巡りをしております。

あすなろは、平成21年4月22日にあすなろが開所され、8月には訪問看護ステーションの運営が始まり、平成22年4月1日に相談が出来て三田市の委託を受け、精神障害者支援センターとして設立されました。翌年9月1日には新鮮組が出来ました。精神障害者支援センターでは色々な悩み事や経済的な事、就職の悩み事、病気への理解が欲しいなどの相談があり、心の病を抱える当事者の方が来られる事もあれば家族で来られる事もあります。担当に相談内容を伺うと「福祉サービス、ヘルパーのこと、障害者手帳の制度の事が多く寄せられております」と話されておられました。

では次に居場所サロンを紹介します。サロンは寛げる場が三田市にはなく、ここで安心できる提供場所として始められました。仕事帰りや仕事に行く人、行事（イベント時）に参加される方、ふらっと外へ出ようかなと思った人が来られます。利用時間は、朝9時から夕方5時まで利用できます。毎月イベントが開かれ、食事会を楽しみに来て頂いております。食事しながら色々な会話が弾み、楽しく話をされておられます。担当係に伺うと「イベントの時に最高40人まで料理を作った事があります」と話されておりました。



訪問看護ステーションを紹介します。スタッフは5名おられます。仕事は契約している利用者さん（20代から60代男性や女性で家からなかなか出られない、一人で出るのが怖い）の家に伺い話をさせてもらい体の調子や心の調子を聞いて、具合が悪いかそういう話があれば病院へ行きましょうとうまくいく方法を考えられております。また元気な顔を見せて貰うのが主な仕事です。嬉しかった事を伺うと「いつも来てくれて有難うと言ってくれる。待っていてくれたら嬉しい。元気に生活している事」と話されておりました。あと利用者さんの健康管理もしております。



新鮮組を紹介します。利用者は15名おられます。作業時間は朝10時から午後3時までで、畑作業を中心に野菜の栽培や収穫、黒大豆や白大豆などの収穫時期がくると選別をしております。販売は、あすなろ喫茶室前で月曜日から金曜日の朝10時から午後3時まで営業しております。週に1回は施設に訪問して野菜を販売しています。あと野菜が取れるようになったら週に2回伊丹の方へ出張販売をしております。販売担当に嬉しかった事を伺うと「新しい野菜を持っていったら嬉しいと言ってください。施設の方が協力をして下さりいつも完売しております。有り難いと思っています。」と話されてました。新鮮組では土いじりが精神的に落ち着く事から始められ、現在ではリカルチャーファームのメンバーと一緒に楽しく作業をしております。

ここで紹介が出来ませんでしたが、あすなろにはピア・サポーターが常駐、月曜日から金曜日まで各担当がおられます。あと居場所サロンの隣にあすなろ喫茶店を運営しております。月曜日から金曜日の朝10時から午後3時まで喫茶店前で野菜を販売しております。ぜひあすなろに立ち寄って見て下さい。スタッフ一同が心からお待ちしております。

